

# 教室参加者 10万人達成

## マナーキッズテニス

高岡

テニスを通じて礼儀を学ぶ「マナーキッズテニス教室」は26日、高岡市西条小で開かれ、小学5、6年生116人があいさつや礼儀作法の基本を教わりながら、汗を流した。この日で教室の参加者は延べ10万人を突破し、子どもの健全育成



に役立っている。NPO法人マナーキッズプロジェクト(東京)の田中日出男理事長や県テニス協会の野崎拓哉理事長ら指導員14人を講師に、児童はテニスのラリーやラリーなどを教わり、試合の開始と終了の際に元気よくあいさつ。小笠原流礼法総師範の鈴木万亀子氏がお辞儀の仕方などを指導した。

教室はあいさつと礼儀作法の習得やスポーツマンシップなどを体得してもらう目的で、2005年4月にプロジェクトがスタート。全国の幼稚園や小学校などで開かれている。